

2023年7月12日  
SCSK株式会社

## 日本初、SCSK が I-REC 規格財団プラットフォームオペレーター認定を取得

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長 最高執行責任者:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、日本企業として初めて、オランダに拠点を置く非営利団体 The International REC Standard Foundation(以下、I-REC 規格財団)から I-REC(International Renewable Energy Certificates)の普及を促進する組織体である Platform Operator(以下、プラットフォームオペレーター)として認定を受けたことを発表します。これはSCSKのサービスならびに管理体制が国際的な高い品質と規範を満たしていることを証明するものです。

SCSK は、I-REC を通じて、再生可能エネルギー(以下 再エネ)に関わるすべての人々が電力の属性証明を確実に、簡単に行える環境を整えることで、日本の再エネ普及に貢献することを目指していきます。



### 1. 背景

脱炭素社会の実現に向けた取り組みが加速しているなか、日本においても、2023年5月にGX推進法<sup>※1</sup>が成立するなど、さらなる取り組み強化が期待されています。世界では、国境を跨いだ炭素逃れを抑制する欧州のCBAM<sup>※2</sup>、サプライヤーに自社製品の製造すべてに再エネ利用を要求する取り組み、24時間365日、いつでもどこでも再エネ利用を目指す取り組みなど、脱炭素に向けたより広範囲かつ厳密な取り組みが進行しています。そのような状況下、炭素排出に関する情報開示、とりわけ客観的に検証できる証跡の重要性は増えています。

※1 正式名称「脱炭素成長型経済構造への円滑な移行の推進に関する法律」

※2 EUで開始される環境規制の緩い国からの輸入品に事実上の関税をかける国境炭素調整措置

### 2. エネルギー属性証書 I-RECについて

I-RECは、北米のREC<sup>※3</sup>、欧州のGO<sup>※4</sup>と並ぶ国際的なエネルギー属性証書の規格です。2023年6月15日現在、世界54カ国で展開しており、RE100<sup>※5</sup>、CDP<sup>※6</sup>、SBTi<sup>※7</sup>への報告でも利用できます。

エネルギー属性証明書は、いつ、どこで、どのように創出されたエネルギーなのか、その出所を示し、そのエネルギーを誰が使用したのかを第三者が確認できます(透明性)。そして、需要家は使用したいエネルギーを自由に選択でき(選択性)、エネルギーの所有者や使用する権利を明確にすることで(所有権の明確性)、再エネ証明書の二重使用といった不正行為を防ぐ役割を果たします。

- ※3 北米で使われているエネルギー属性証書(Renewable Energy Certificate)
- ※4 欧州で使われているエネルギー属性証書(Guarantees of Origin)
- ※5 世界で影響力のある企業が、事業で使用する電力の再生可能エネルギー100%化にコミットする共同イニシアチブ
- ※6 投資家、企業、国家などが自らの環境影響を管理するためのグローバルな情報開示システムを運営する英国の慈善団体が管理する非政府組織(NGO)
- ※7 WWF、CDP、世界資源研究所(WRI)、国連グローバル・コンパクトにより設立された共同イニシアチブ

### 3. プラットフォームオペレーターについて

I-REC の運用は、基準設定機関の I-REC 規格財団、市場ファシリテーター、市場参加者と三つの階層で組織化されています(図 1)。I-REC 規格財団は、市場ファシリテーターであるレジストリオペレーター、イシュー、およびプラットフォームオペレーターが遵守すべき基本原則、定義やルールを定め、市場ファシリテーターを認定します。レジストリオペレーターは、世界で唯一の I-REC 登録簿を管理し、I-REC が監査可能かつ永久的な記録であることを保証します。イシューは、市場参加者の発電設備ならびに I-REC の発行申請を認証し I-REC を発行します。そしてプラットフォームオペレーターは、市場参加者が I-REC を利用しやすい IT プラットフォームを提供し、各地域における I-REC の普及を推進する役割を果たします。

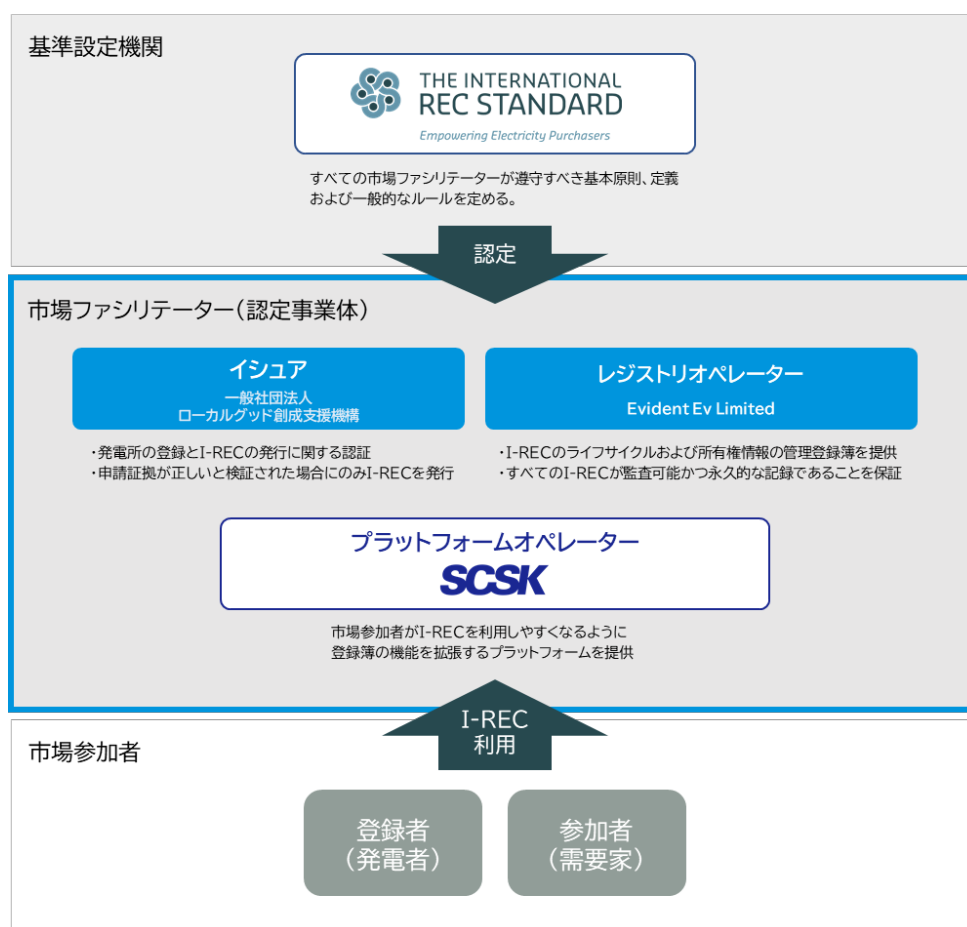


図1: I-REC の運用体制

#### **4. EneTrack®について**

SCSK が提供する EneTrack(エネトラック)は、日本国内の I-REC 取引プラットフォームとして、I-REC の発行から移転(販売)、償却(使用)まで、日本の再エネ発電者や需要家企業の皆さまが、円滑な取り引きを実現する Web サービスです。

I-REC を通じて、需要家の皆さまには「再エネ選択の自由」を提供し「より正当な主張」を可能にします。また、再エネ発電者の皆さまには、創出する再エネの価値や需要家ニーズに応じた収益増大の機会を提供します。

現在 EneTrack は、発電者の利用申込みを開始しており、近日中に需要家の利用申込みも開始する予定です。

**EneTrack サービスサイト:**<https://www.scsk.jp/sp/enetrack/>

#### **応援コメント**

■I-REC 規格財団事務局長、RE100 の技術諮問グループメンバーの Jared Braslawsky 様からのコメント  
「I-REC 規格財団は、SCSK が認定プラットフォームオペレーターとしてサービスを提供することを大変嬉しく思っています。そして、その活動が日本のI-REC 市場の活性化として具現化される日を心から楽しみにしております」

The International REC Standard Foundation  
事務局長 Jared Braslawsky

■英国に拠点を置く I-REC のレジストリオペレーターである Evident Ev Limited からのコメント  
「Evident は、SCSK が I-REC の市場ファシリテーターとして参加することを歓迎し、今後のお互いの協力関係を楽しみにしています」

Evident Ev Limited  
CEO Ed Everson

■日本における I-REC の 이슈である一般社団法人ローカルグッド創成支援機構からのコメント  
「SCSK が日本における I-REC プラットフォームオペレーターの認定を受けましたことを、発行主体であるローカルグッド創成支援機構は歓迎いたします。  
I-REC は電気の産地・電源種別といった電源属性を証明するため、需要家は地域貢献している発電所など応援したい電気を安心して選ぶことが可能になります。当機構は、ローカルにグッドな再エネが高く評価される仕組みである I-REC を普及することで、地域共生型で追加性のある再エネを推進します。  
SCSK のプラットフォームサービスは I-REC を必要とする事業者の利便性を高め、I-REC の市場を活性化するにあたって重要な役割を果たすものと考えています。日本の I-REC がより多くの方に利用されることを期待しています」

一般社団法人ローカルグッド創成支援機構  
代表理事 大滝精一

#### **SCSK株式会社について**

SCSK株式会社は、コンサルティングから、システム開発、検証サービス、IT インフラ構築、IT マネジメント、IT

ハード・ソフト販売、BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)まで、ビジネスに必要なすべての IT サービスをフルラインアップで提供し、お客様のビジネス価値向上に貢献します。

<https://www.scsk.jp/>

### **SCSKグループのマテリアリティ**

SCSKグループは、経営理念「夢ある未来を、共に創る」の実現に向けて、社会と共に持続的な成長を目指す「サステナビリティ経営」を推進しています。

社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しています。本取り組みは、「地球環境への貢献」に資するものです。

－再生可能エネルギーの活用を推進し、社会の脱炭素化に貢献

・SCSKグループ、経営理念の実践となる 7 つのマテリアリティを策定

<https://www.scsk.jp/corp/csr/materiarity/index.html>

### **本件に関するお問い合わせ先**

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

ビジネスデザイングループ

GX センター EneTrack 室

E-mail: [et-info@scsk.jp](mailto:et-info@scsk.jp)

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

企画本部 広報部 土岐

TEL:03-5166-1150

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。